

競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本競技会申し合わせ事項による。

2. コースについて

コースは、輪島50km競歩路（1周2km）※道の駅ふらっと訪夢前発着の往復コース。
（1周2km）

種目	周回数	スタート・フィニッシュ場所	スタート方向 (ふらっと訪夢を背にして)
50km競歩	25回	ふらっと訪夢前	右方向
20km競歩 (特別レース)	10回	ふらっと訪夢前	右方向
10km競歩	5回	ふらっと訪夢前	右方向
5km競歩	2.5回	ふらっと訪夢前	左方向
3km競歩	1.5回	ふらっと訪夢前	左方向

3. アスリートビブスについて

(1) 主催者が配布したアスリートビブスは胸と背にはっきりと見えるように配布された形でつける。

①日本選手権（50km競歩）及び女子オープン50km競歩

- ・アスリートビブスを4枚配布する。（チップ付きアスリートビブスは2枚）
- ・胸部に氏名・番号記載のチップ付きアスリートビブスを、背部には番号記載のアスリートビブスを付ける。
- ・競技の時トレーニングシャツを重ね着する場合、同じ方法でその上に付けなければならない。その場合はチップの付いていないアスリートビブスを付けること。

②全日本競歩・20km特別レース（10km競歩・5km競歩・3km競歩）

- ・アスリートビブスを2枚配布する。（1枚はチップ付きアスリートビブス）
- ・胸部にチップ付きアスリートビブスを付ける。

(2) チップは競技終了後競技役員に必ず返却すること。

（途中棄権、失格の場合はチップ付アスリートビブスを近くの競技役員へ返却する）

(3) アスリートビブスの色分けについて

【男子】

種目	色分け
日本選手権 50kmW	黄色布に黒字
全日本 10kmW	黄色布に黒字
U20 10kmW	白色布に黒字
高校 5kmW	白色布に黒字
高校1・2年 3kmW	白色布に黒字
中学 3kmW	桃色布に黒字

【女子】

種目	色分け
オープン 50kmW	黄色布に赤字
特別レース 20kmW	水色布に赤字
全日本 10kmW	黄色布に赤字
U20 10kmW	白色布に赤字
高校 5kmW	白色布に赤字
高校1・2年 3kmW	白色布に赤字
中学 3kmW	桃色布に赤字

4. 招集について

(1) すべての種目の最終点呼場所は「ふらっと訪夢前バス停留所」とする。

(2) 最終点呼時刻

4月10日（土）

競技開始時刻	部門	種目	最終点呼 開始時刻	最終点呼 完了時刻
13:00	女子中学	3Km競歩	12:25 12:45	
	女子高校	(1・2年) 3km競歩		
	男子中学	3Km競歩		
	男子高校	(1・2年) 3km競歩		
13:40	男子全日本	10km競歩 (斉藤和夫杯)	13:05	13:25
	男子U20	10km競歩		
14:40	全日本女子	10km競歩 (斉藤和夫杯)	14:05	14:25
	女子U20	10km競歩		

4月11日(日)

競技開始時刻	部門	種目	招集開始時刻	招集完了時刻
7:30	日本選手権	50km競歩	7:00	7:15
	女子オープン	50km競歩		
9:00	特別レース	20km競歩	8:15	8:45
11:30	女子高校	5km競歩	10:55	11:15
12:10	男子高校	5km競歩	11:35	11:55

(3) 招集・棄権届等の手順

- (ア) 最終点呼開始時刻までに最終点呼場所に集合し最終点呼を受けること。その後は役員の指示に従うこと。
- (イ) 棄権者は競技者受付時もしくは点呼開始時刻までに棄権届をインフォメーションへ提出すること。その際アスリートビブス・チップの返却をすること。
- (ウ) プログラム訂正は、訂正用紙を最終点呼開始1時間前までにインフォメーションへ提出すること。
- (エ) 審判員の誘導に従いスタート地点まで移動する。

5. スタートについて

- (1) スタートラインに並ぶ順は進行方向を向き、周回コース内側よりプログラムの記載の順序とする。(10kmについては進行方向を向き、周回コース外側に全日本、内側にU20の選手とする。)
- (2) 審判員の誘導に従いスタート地点に移動する。
- (3) スタート前の合図は5分前・3分前・1分前・30秒前・10秒前に行う。

6. 競技について

- (1) 下記の制限時間を経過して最終周回に入れない者、または競技運営及び交通事情に支障が出る場合は競技を打ち切る場合がある。(高校1・2年3km競歩については、競技打ち切り時間とする。)

【男子】

種目	制限時間
日本選手権 50kmW	4時間45分
全日本 10kmW	50分
U20 10kmW	50分
高校 5kmW	30分
高校1・2年 3kmW	25分
中学	25分

【女子】

種目	制限時間
オープン 50kmW	5時間15分
特別レース 20kmW	1時間45分
全日本 10kmW	1時間00分
U20 10kmW	1時間00分
高校 5kmW	30分
高校1・2年 3kmW	25分
中学	25分

(2) 飲料水、スポンジ、飲食物供給所について

- (ア) 50kmの飲食物受付は4月11日(日)午前6時50分から7時10分、特別レース20kmについては、4月11日(日)午前8時20分から8時40分のあいだ飲食物受付(会場図参照)にて受付を行う。

○ 飲食物供給場所(スペシャルテーブル)を設置する。飲食物は主催者が許可した者(1チーム2名以内)が指定された場所と区域で手渡ししても良い。(コースに出たり追走して渡してはならない)

○ 飲食物は、壊れにくい容器にアスリートビブスと氏名を明記すること。

ただし、主催者が許可したコーチ等が手渡す場合は受付の上、主催者が準備したビブスを着用して、決められた飲食物供給所に直接持参しても良い。(テーブル配置は特に計画指定しない。)

○ ビブス(1チーム2枚まで)は飲食物受付にて配布する。ビブスの返却は競技者受付場所とする。

- (イ) 全ての種目でゼネラルテーブルとしてミネラルウォーターを2カ所準備する。

- (3) 審判長または医師から競技を止めるよう指示された場合は、ただちに競技を中止しなければならない。また、競技中に身体に異常・事故が発生した場合は、速やかに競技役員に申し出ること。
- (4) 助力については第144条2に則ること。
- (5) フィニッシュは進行方向に向かって右側とする。(コーンで区分けする)
- (6) ドーピング検査を指示された競技者は、フィニッシュ後速やかに係の指示に従うこと。
- (7) 失格および途中棄権した競技者は、直ちにチップ付アスリートビブスを取り外し近くの競技役員に渡すこと。
- (8) ウォーミングアップや練習は、指定された場所で行うこと。コース上は禁止とする。
- (9) 男女50km・男女20km・男女10km(全日本・U20)・高校男女5km競歩においてはペナルティーゾーンルールを採用する。ペナルティーを課せられたにもかかわらず何らかの事情でペナルティーゾーンに入ることができずにフィニッシュした場合は、フィニッシュタイムにペナルティーのタイムを加算したものを公式計とする。なお、順位についてはペナルティーを加算されたタイムをもって判定する。

7. 表彰

- (1) 日本選手権50km競歩優勝者には選手権賞、1位～3位にはメダル、1～8位には賞状を授与する。
- (2) 斉藤和夫杯・男女全日本10km競歩の優勝者には、優勝カップと斉藤和夫杯、1位～3位にはメダル、1位～8位には賞状を授与する。
U20男女10km競歩、男女5km競歩、男女3km競歩優勝者には優勝カップ、1位～3位にはメダル、1位～8位には賞状を授与する。
- (3) 表彰式予定時刻
・プログラム記載時間に準ずる

8. ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。
- (2) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。
- (3) 競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (4) 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- (5) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること（注意：2020年12月未までに日本陸連に18歳未満競技者親権者同意書を提出している場合でも、検査時に18歳未満であればJADAに当該同意書を提出すること）。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
- (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (7) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

9. その他

- (1) 救護に関しては、救護車一台とAEDを数カ所に配置する。
- (2) 練習中の事故等に関しては、主催者側では一切責任を負えませんが十分注意をすること。
- (3) 本競技会は2017年4月1日施行の日本陸上競技連盟「競技会における広告及び展示物に関する規定」を適用する。（商標や電子機器などの規定を遵守すること）
- (4) 記録証明書を希望する者は、成績発表後に500円を添えてインフォメーションに申し込むこと。
- (5) 新型コロナウイルス感染症予防に関わる指示に従うこと。

大会本部

4月9日(金)～11日(日) 「輪島市文化会館内」 TEL(0768)23-1176